

770854

附屬書類

陸軍省 第六月廿四日 陸務局 第一課

7560

民謀第六五號

情報送付ノ件

大正八年六月十六日

青島領事館長 青島領事館 秋山雅

外務次官 幣原喜重郎 殿

別紙情報及送付候也

青島領事館 官印

別紙

3-0659

0094

學生ノ示威運動トシニ対スル一  
部商界ノ物質的援助 並官憲ノ取  
締状況(十一日 自午前九時  
至午後四時)

學界ニ於テハ十一日午前城內及商埠地共ニ  
各百數十名ヨリ成ル一隊ノ示威運動アリ後  
合シテ一隊トナリ警察廳ニ赴キ求警察廳長  
ニ面會ヲ求タルモ軍隊ノ壓迫ニ依リ果サ  
ズ師範學校ニ引揚ケ官憲ノ取締ニ対スル處  
置ニ付キ一場ノ演説ヲ為シタルカ降雨ノ為  
メ解散スルニ至レリ又全日商界ノ一部ヨリ  
金品ノ寄附アリ軍警ノ取締ハ依然トシテ嚴

重ナルモ尚ホ罷業ハ繼續中ナリ即ケ其ノ状  
况尤ノ如シ

一學界 十一日午前商埠地ヨリ引揚ケタル  
一隊ハ尚ホ城內各戸ニ商埠地同様閉業ヲ  
禁止セル印刷物ヲ貼付シ午前九時四十分  
頃南門ヨリ入りタル一隊ト合シテ約三百  
名ノ一隊トナリ警察廳長ニ面會ス可ク警  
察廳ニ赴キ迭警ノ制止ヲ肯セス遂ニ侵入  
セシカ警察廳ノ代理トシテ科負某面會シ  
警察廳長ハ不在ナル旨ヲ告ケ尚ホ諸君ノ  
要求ヲ聽リモ警察廳トシテ如何トモスル  
能ハサル處ナルニヨリ退去セヨト言渡シ

770855

770856

タルカ此時五六名ヨリ成ル軍隊ノ一隊  
 學生等ヲ包围シ其隊長曰リ汝等ハ何故ニ  
 来リシヤ青島問題ハ日本ト支那ノ西國政  
 府ニ於テ辨理スル処ナリ汝等如何ニ騷擾  
 スルモ如何トモスル能ハサル處ナリ汝等  
 ハ他ノ煽動ニヨリ故アツテ暴行セントシ  
 テ来リシモノナラ官憲ニ抗シ敢テ治安ヲ  
 妨害スルニ於テハ匪賊ト看做シテ撃退ス  
 可シ直キニ退去セヨト大声叱咤スルヤ學  
 生等大ニ恐怖シテ一言モ發スル能ハス師  
 範學校ニ引揚ケシカ全校門前ヲ警戒セル  
 軍警七八十名亦其ノ西側ニ整列シテ威喝

セシニ學生等ハ一時入門ヲ恐レテ躊躇シ  
 ツ、アリシモ漸クニシテ入門シ校庭ニ於  
 テ中學校教師ト稱スルモノ大要尾ノ如キ  
 演説ヲ為シタリ昨今ノ如キ官憲ノ嚴重ナ  
 ル取締ニ就テハ吾人ハ既ニ何等ノ行動ヲ  
 モ爲ス能ハサルニ至レルハ遺憾千萬ナリ  
 併シコレカ爲メニ中止センカ私事ヲ犠牲  
 トシテ活動セル南方人ニ對シ我カ最モ関  
 係深キ山東人ノ面目ナキ次第ナリ故ニ如  
 何ナル障碍アリト云々目下ノ場合中止ス  
 ルヲ得ス諸君宜シリ諸事ヲ犠牲トシテ奮  
 勵猛進サレシコトヲ請フ云々時ニ正午恰

之降雨トナリシヨ以テ解散セサル可カラ  
ナルニ至リ其ノ一部ハ各々退去シ他ハ全  
校内ニ入りタリ

二 商界ノ物質的援助

學生ノ師範學校ニ演說中ナリ時過キ約突  
泉雜貨商ノ一團約五十名ハ大旗ニ食品五  
荷大洋銀五十円ヲ贈呈スル旨ヲ託シテ現  
品ヲ携行全校ニ入り又約三十分ヲ経テ西  
關仲買商ノ一團約百名ハ大旗ニ食品六  
荷大洋銀二百円(特ニ現金ヲ一般ニ見セシ  
+タリ)ヲ贈呈スル旨ヲ託シテ現品ヲ携行  
全校ニ入り車夫十人團ヨリ砂糖水一荷ヲ

贈リタリシカ全校ニ於テハ之レカ礼状ヲ  
其門前ニ貼付シタリ是等ノ寄贈行為ハ所  
謂學生ノ脅迫ヲ免レン為メノ一種ノ贈賄  
ニハアラサルカ其他各街ノ数ヶ所ニ招待  
軍警學界茶水ト記セル紙片ヲ貼リ茶飲所  
ヲ設備シアリ之等ハ皆南方人ナリト而シ  
テ商界ニ於テ主トシテ活動シツアルモ  
ノハ總テ南方人ニシテ其他ノ商人間ニア  
リテハ從來ノ如リ最早義理合ノ行動ヲ為  
ス能ハス今日ノ罷業ハ生活上ニ影響スル  
モノナリト不平ヲ洩シツアル處ナリ

三 軍警取締状況



770858

城内街上ハ主トシテ軍隊之レカ取締ニ任  
 シ全リ戦時武装ヲ為シ其ノ西門上ニハ機  
 関銃一台式ヲ据付ケ西大街ニハ各所ニ十  
 名ノ詰所ヲ置キ三間及至十間毎ニ街路ノ  
 西側ニ一名及至二名ノ兵卒ヲ配置シテ之  
 レカ警戒ヲ為シツヽアリ主トシテ土匪及  
 廣東軍人ノ侵入セル風説アルカ為メ特ニ  
 嚴重ナル警戒ヲ為スモノナリト一下士ハ  
 語レリ

3-0659

0098

商學聯合會ノ會議ト學生ノ行動及之  
 等ニ対スル軍警界會議(土)日於ケル状況續電  
 六月十一日於ケル一般状況ハ左日報告セシ  
 爲ナルカ更ニ學生團ノ警察廳長ニ対スル要  
 求及商學聯合會ノ秘密會議并ニ之等ニ対ス  
 ル軍警會議ノ状況ト如シ  
 一 學生團ノ警察廳長ニ対スル要求  
 六月十一日既報ノ通り警察廳長ニ押シ寄セ  
 タル一隊ハ警察廳長ニ面會スル能ハス且  
 ツ軍隊ノ威喝ニヨリ師範學校ニ引揚ケル  
 ノ止ムトキニ到ルカ此ノ報ヲ得タル學界

ハ大ニ憤激シ西門附近ニ集合シ居リタル  
 約一千名直々ニ門衛巡警ヲ押シ倒シテ警  
 察廳カニ乱入シ構カニ坐シテ軍警ノ制止  
 ニ対シ頑トシテ應セズ之レニ賛同セル商  
 界ノモ亦警察廳前ニ往復シテ之レカ後  
 援ニ努メタリ事重大ト見ルヤ警察廳ニ於  
 テハ他出中ノ廳長ニ之レヲ報告シタルカ  
 廳長ハ間モナリ葉馬飯廳頗ル恐怖ノ態度  
 ニテ學生ニ面會セリ學生等要求シテ曰ク  
 今後學生ノ行動ニ対シ警察ハ之レニ干渉  
 涉スルヲ得ス云々 廳長曰リ諸君ノ要求  
 承認スヘシ今在米シテ後ニ干渉スルカ如

二 商學界ノ秘密會議

キコトアラサルヘシ但シ軍隊ヲ召集スル  
 ハ之レ商埠地ニ多数ノ土匪侵入セラル  
 テ之レカ防備ノ爲メナリ云々學生漸ク退  
 去シ隊ヲ有ケテ路上演説ヲ爲シツアリ  
 シカ正午前後ニ於テ孰レモ解散セリ  
 同日午後一時頃ヨリ商學會代表者ハ二三  
 名宛逐次省議會ニ集合百五六十名ニ至レ  
 ルカ入場者ハ一々身分ヲ取調ヘテ徽章ヲ  
 交付シ他ハ絶対ニ入ラシマス午後二時張  
 介礼主席トナリ開會ト先ツ商界ヨリ費要  
 御ナルモ一ノ登壇政府ヨリ商學界ノ要求事

頂ニ対スル返電ヲ報告ス老ノ如シ  
 人大總統ノ返電ニヨレハ曹汝霖ヲ免職ス

農商部ヨリノ返電ニヨレハ陸章ハ既ニ  
 辭職ヲ提出セリ云々(翌九日附辭職)

右ニ對シ學生等曰ク政府ハ國賊處方ノミ  
 ヲ報シテ他ヲ報セス殊ニ青島問題ヲ報セ  
 サルハ不誠意ナリ之レカ返電ナキ限リ罷  
 業ヲ中止セス云々商界亦之ニ賛成議決セ  
 ントセシニ商界中ノ一部ハ之レニ反對シ  
 青島問題ノ不調印ハ到底償束ナキコトナ  
 リ然ルニ此ノ目的ヲ達セントシテ現在ノ



儘罷業ヲ繼續センカ小商人ノ如キ營業上  
 影響スルモ大ナルノミナラス一般生  
 活上ノ問題ヲ生スヘシ強テ繼續セント欲  
 スハ之レカ救濟策ヲ講スヘシ云ト云レ  
 対シ又學生及商界ノ一部バ反對派ノ主張  
 ヲ排斥シテ曰ク宜シリ私利ヲ顧ミル勿レ  
 目下ニ至リ運動ヲ中止シテ外人ノ嘲笑ヲ  
 受ケ且ツ他省學界ニ何ノ面曰アルヤ云々  
 中ニハ國賊ナリト呼フモアリ大ニ紛擾  
 ヲ未シタルカ恰モ此ノ時多數ノ巡警入場  
 シテ之レヲ解散セシナリ時ニ午後三時  
 (奮セル誼正學校學生集會)

三厘警會議

省長ハ今回ニ於ケル學界ノ要求及騷擾ノ  
 狀況ヲ政府ニ報告シタル處ナルカ六月十  
 一日午前八時ニ對テ政府ノ指令電報ア  
 リ依テ午後二時ヨリ省長公署ニ於テ省長  
 督軍清南鎮守使馬良警察廳長教育科長其  
 他關係團體警界ノモノ十數名集會會議ヲ催  
 シタルカ該指令ニ基キ在ノ決議ヲ為シタ  
 リ  
 一今後間接手段即チ温和ノ方法ニヨリ學  
 商會ヲ諭告シ而シテ過激主義ニ出サシメ  
 サルコト



770862

770861

ニ學生ニ對シテハ保護ヲ加ヘテ暫ク干涉  
 ヲ加ヘサルコト  
 三 商學界ニ於ケル名望家ニ謀リ調停ニ該  
 ラシムルコト  
 右會議終了後引續キ午後五時ヨリ省長ハ  
 政務廳長ヲ始テ教科長等省長公署内秘  
 書等ヲモ參列セシメ商學界名望家中調停  
 ニ該ラシムルモノヲ撰擇セリ

3-0659

0102

商學界ノ聯合大會ト其他一般ノ  
狀況(自十日午後四時  
至十一日午前九時)

一 商學界ノ聯合大會

六月十日午後七時ヨリ商學會約八百名ハ師  
範學校ニ集合全九時ニ至ル決議ノ結果左ノ  
件ヲ議決セリ商界ノ來會者ハ一一屋號氏名  
ヲ受附簿ニ記入シタリ

一 國賊ヲ處罰スル事

二 青島問題ニ調印セサル事

右目的ヲ貫徹セザレハ絶對閉業セス  
更ニ日ク受附簿ヲ檢スルニ瑞蚨祥(山東唯一

ノ英服商ニシテ從來日貨排斥ノ決議場所  
リシモノ及商務總會長張子衡ハ米場セス人  
ヲ派シ調査セシメタル處張商務總會長ハ六  
月九日ヨリ逃亡シテ不在ナルヲ發見セリ又  
瑞蚨祥ハ言ヲ左右ニシテ米場セス之レ張ノ  
逃亡ハ商界ノ攻撃ニシテ恐怖逃亡シタルモ  
ノナランモ瑞蚨祥ハ吾人ノ行動ニ反對セル  
モノナリ事實偵査セシ處張ハ二三日前上海  
ニ逃走セシモノナル調査ノ上相当ノ懲罰ヲ  
加フ可シト罵倒攻撃シタリ  
二 學生ノ行動  
ノ路上演説 昨十日午後四時ヨリ各學生ハ

徐口ニ師範學校ニ集合午後七時頃ヨリ従  
 来ノ通り演説ヲ開始シ一面ニ七八名ヨ  
 リ成ル一隊ハ路上演説ヲ又約六十名ノ一  
 隊ハ城内豹突泉ニ於テ演説ヲ為シタルカ  
 其ノ要旨ハ專ラ政府ヲ攻撃シタルモノニ  
 シテ路上演説ハ其ノ外ニ尚ホ罷業ノ理由  
 ヲ説明シテ曰ク罷業理由ヲ諸君ニ告ク政  
 府ハ無能ニシテ支那將ニ七ヒントス故ニ  
 吾人ハ飽迄現政府ニ対シ反對セサル可カ  
 ラズ罷業ハ即チ其ノ反對手段ニシテ其目  
 的ヲ貫徹セサルハ更ニアラエル方法ヲ講  
 ズ可シ

2. 罷業監視 尚ホ一面罷業監視團ヲ作りテ  
 市中ニ於ケル各商家ノ開門スルモノナキ  
 ヤヲ監視シツ、アリタリ

3. 示威運動 六月十一日午前七時頃百三十  
 八名ヨリ成ル學生ノ集合團ハ商埠地ニ未  
 リテ前夜師範學校ニテ商學會聯合會ニ於  
 テ決議シタル事項ヲ印刷物トシ之レヲ配  
 布シ又ハ各戸ニ貼付シツ、アリシカ午  
 八時頃城内ニ引揚ケタリ  
 午前八時三十分頃師範學校學生約四十名  
 ぬ五名ハ人力車ニ乘リテ先頭トナリ師範  
 學校ハ本朝以來軍警ヲ以テ校門ヲ警戒サ

レ出入シ能ハサル處ナルモ昨夜以來校外  
ニアリシモノノ行動ナリ是ニ有魯大學生  
約七十名附隨シテ南門ヨリ入城シ人力車  
ニ乗車セル先頭ノ五名ハ交互ニ路上演説  
ヲ為シツ、市中ヲ歩行シツ、アリ  
其他省議會ニハ同盟罷業ト記セル紙札ヲ  
貼リ市中ニハ主権力争ノ紙片ヲ貼付シタ  
リ

三、警戒状況

十日夜ハ警察廳ヲ襲フ風説アリシタメ巡  
警及軍隊約八十名ヲ以テ其ノ門前ヲ警戒  
シ其他西大街ニ個所ニ八十名及至二十名

一、詰所アリ殆ント全日午後ニ異ナラサル  
警戒ヲ為シタリ  
十一日早朝巡警約五十名軍隊約五十名ヲ  
以テ師範學校ノ門前ヲ警戒シ全校ニ出入  
ヲ許サス尚ホ市中ハ十日ノ午前ト殆ント  
同様ナル警戒ヲ為シツ、アリシカ午前八  
時三十分頃南門ヨリ入リシ學生ノ一隊ハ  
更ニ警察廳ヲ襲フ一風説アリ師範學校ニ  
アリシ巡警全部ハ警察廳ノ警戒應援ノ為  
メニ全校ヲ引揚ゲタリ

四、罷業状況

昨日朝以來開門セズ十一日早朝普利門



770866

770866

内ニ三十戸ハ巡警ノ命ニ依リ閉門シタル  
モ學生ノ通行スルヤ直ニ閉鎖セリ商埠地  
亦同シ

3-0659

0106

商學界ノ示威運動並其他一般状況ト  
之ニ対スル取締状況(十日)於テ詳述

一 示威運動ト路上演説

商學地ニ於テハ午前商界ノ一隊約百名又  
午後ハ第一中學校學生約六十名其ノ団体  
名及秩序維持ト記セル旗ヲ樹テ示威運動  
ヲ行ヒシモ秩序正シク學生ノ如キハ引竿  
者ノ難令ニ依リ進退シツ、アリテ何等ノ  
異状ナリ又城外ニ於テハ示威運動ノ外七  
八名ヨリ成ル數隊三角旗ヲ樹テ路上演説  
ヲ為シツ、アリタリ

二 師範學校々庭ノ演説

師範學校々庭ニ於テハ午前九時ヨリ引續  
キ學生等ノ演説アリ来會者約百名演説要  
旨ハ曰ク罷業ハ商界ノ止マラス一般  
ニ罷業ヲ要スルコト其ノ目的ハ現政府ニ  
対抗センカ為メニシテ國賊處分ニ就キ政  
府ハ我要求ヲ容レタルモ最モ重要ナル青  
島問題ニ就キ何等報スル所ナシ併シ日本  
人モ吾人ノ行動ニ依リ非常ノ打撃ヲ受ケ  
目下引揚ケ中ニシテ尚ホ日領事館ヨリ日  
十錢宛ヲ給シテ之等ヲ救助シツ、アリ  
ト故ニ日本ハ已ハナク謙歩スルモ迄キニ



アルハク今一步ノ努力ヲ望ム決シテ他省  
ノ行動ニ力ムベシト

三 取締状況

巡警ノ取締ハ商埠地ヲ主トシ城内ニテハ  
主トシテ軍隊ヨリ取締リツ、アリ西大  
街ノ如キハ街上ノ西側共ニ十間及至五十  
間毎ニ五名及至二十名ノ警戒兵ヲ配置シ  
將校以下孰レモ武装シ殊ニ督軍署前ハ將  
校以下數十名ヲ以テ警戒シ尚師範學校前  
ハ約三十名ノ巡警ヲ以テ警戒シツ、アル  
モ學商界ノ行動ニ對シテハ何等干渉スル  
事ナリ軍ニ萬一ヲ警戒スルニ過キサルモ

ノ如シ

以上軍警ノ外學生團ニ於テモ分暴動維持  
秩序ト記セル山形ノ布片ヲ胸ニ纏着シ約  
十名ヨリナル一隊市中ヲ巡行シツ、アリ  
テ學生ノ過激行動ヲ取締リツ、アリ

四 商埠地ノ學生團歡迎

商埠地ニ一箇竹城内ニハ十數ヶ所ノ茶飲  
所ヲ設ケ接待者數名ヲ附シ湯茶及食物ヲ  
供給シ學界歡迎ト記セル三角旗ヲ振りツ  
、之レカ歡迎ニ努メツ、アリ  
以上ノ通り市中ハ平穩ナリト雖モ尚ホ罷  
業ハ繼續シテ一产トシテ未タ開業セルモ



770869

770869

ノ  
ナ  
シ

3-0659

0109

一 商界ニ於ケル時局軟化セル状況ノ件  
 維新ニ於テハ近來學界ト商界トハ時局ニ  
 関スル意見一致セサル莫ヨリ曩キニ學生  
 カ商務會長ニ対スル暴行事件アリ商界ニ  
 於テ其立場ヨリ鬼テ排日行動ノ不利ナル  
 ヲ悟リ最近両者ノ間相及目ノ姿トナリタ  
 ルノ感アルノミナラス商界側ハ排日行動  
 ニ出テタル理由判明セス元來政府ノ意思  
 ニ及シ且ツ商業ノ利益ヲ抽テ迄テ排日行  
 動ニ参與スルハ商民ノ採ラサル處ナリ此  
 際宣敷政府ノ意圖ニ隨ヒ商民ハ商事ノ勃

興ニ努力スルカ得策ナリトノ聲高ヨリ學  
 界側ハ其軟化ヲ憤慨シ此間意思ノ疎通ヲ  
 欠クニ至レル状況アリ

二 維新東關大街義泰公司(南洋兄弟煙草公司  
 特約店)如キハ經理排振昌ノ意見ニ基キ  
 煙草ノ販賣ヲ日本金ニテ取引スルコト  
 ナレリ(現ニ特務憲兵実核セリ)

三 六月九日城内市日ニハ燐寸仁丹線糸其他  
 各種ノ日本製品出荷アリタルモ之ニ対シ  
 壓迫注視スルモノ等ナリ相當取引アリ買  
 収者ハ多クハ田舎人ナルモ時局以前ト異  
 ル莫ク認ナス之等ノ状況ヨリスレハ田舎



770871

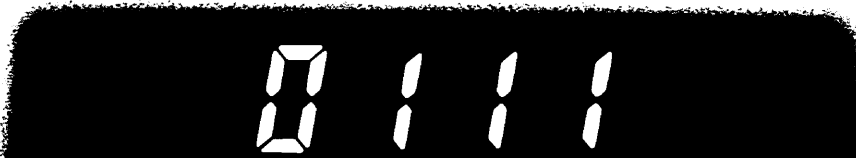
770871

田

部落ニ至ル排日運動ハ民衆ノ意思ヲ動揺セシムル程度ニ達シ居ラサルモノト察セラル

濰縣市日ハ毎月ニ七一曰ヲ開カレ一月六回ナルカ時局勃發以來種々ノ妨害等ノ爲メ各地ヨリ集中スル物資ハ固ヨリ商人ノ集參思ハシカラサルヨリ商界ニテハ一時開市ヲ中止セントノ議起リタル由ナルモ斯リテハ一般ノ需用ニ忽々影響ヲ来スヲ以テ引續キ開市シタルカ五月中旬頃ヨリ漸次不振ノ状況トナリ市場ニ現ハルハ物資モ著シク減少スルニ至リ従来ハ東ハ

城陽西ハ周村附近ヨリ来レル商人多数ナリシモ昨今ハ極々隣接治線ニ止マル状況アリソハ時局ノミニ基因スルモノトモ断定シ難ク目下繁農期ニモ因スルモノナラント思料セララル



國務院ヨリノ集會講演等ニ関スル  
嚴禁訓電

六月十日國務院ヨリ濟南張督軍沈省長宛  
最キニ集會講演等ハ嚴禁ス可リ中央ヨリ電  
命セリ惟テ現ニ山東省人民ノ憤激ハ他省  
ニ倍シ集會等ハ尚モ未々熄マズ此等ノ蠢動  
ハ後禍ヲ貽ス事甚大ナリ貴省長督軍ハ此際  
事ノ如何ヲ論セス集合等ハ絶對的ニシテ嚴  
禁ス可シ若シ不慮ヲ激生スルモ中央ハ其ノ  
責ニ任セス特ニ電達ス

發送先  
北京公使  
北 殖局長官  
天津總領事  
漢口總領事  
關東廳民政部長  
憲兵司令官

外務次官  
内務次官  
芝罘總領事  
上海總領事  
朝鮮警務總長

770873

7615

トナリ然カモ今後ハ各會社ノ使用支那	人ヲカ脅迫シテ出社シ得サル様ノ手段ニ	出ツル模様アリ一層苦痛ヲ増サントスルモ	直接邦人ノ財産生命ニ危害ヲ加フルカ	如キ氣配ハ見エス要スルニ此ノ状態ハ當	分繼續スルモノト觀測セラル取敢ズ概報	ス
-------------------	--------------------	---------------------	-------------------	--------------------	--------------------	---

海軍

海軍省軍務課

770873

7615



大正八年六月廿三日 三〇〇

電報譯

日 午前 時 馬公局發

日 午後 二時五十分 無線局着

發信者 馬公要港部司令官

受信者 大臣軍令部長

電報譯

廈門ニ出張ノ馬公要港部參謀長ヨリ

六月二十日左ノ電報アリ、

此ノ電報ヲ第十一番トス、各種情報及本

日送ノ現状ヲ綜合スルニ廈門ニ於ケル日

領抵制ニ敢テ暴動ヲ用フルコトナク

穩健然カモ巧妙ナル方法ニヨリ實行シ

愈々昨日ヨリ日商トノ間ニハ全然取引ヲ

停止シタル為邦人會社ハ全部休業ノ姿

外務大臣

海軍

支取

3-0659

0113





7621  
770875

外務大臣

大正八年六月廿三日接受

陸務局 第一課

大正八年六月 廿五日

午後七時一分新加坡局發  
午後六時十五分海軍局着

受信者 次官 次長

電報譯

戒嚴令實施セラレタル日夕刻有暴動  
概不沈黙セシモ日貨非買對日勞働拒  
絶尚ホ行ハレツアリ当地支那總領事及  
商業會議所ニテ支那人官憲ノ勸告  
ニ對シ熱心ニ暴行沈黙ヲ遊説シツアリ我  
之ト協同沈黙ニ努メントス詳細ニ領事  
館報告御參照アリタシ

海軍

秘

7935

外務大臣

總理大臣

大正八年六月廿三日接受

陸務局 第一課

大正八年 六月 廿三日

午後六時五分無線局着

受信者 大臣 (軍令部長別)

電報譯

利根松密第九番電報 六月二十二日  
一 當地排日團支那商人ヲ脅迫シ邦人ト  
取引セシムル裏面運動着々功ヲ奏スル  
ニ一如何ク昨今邦人ト取引殆ト絶無  
ルニ至ル  
二 市由ハ引続シ平穩ナリ新ニ着任シタル  
甘藷第一師團長此際謠言甚語ヲ放シ又  
ハ奸謀ヲ以テ民衆ヲ煽動スル者ニ嚴罰ニ處  
スル旨嚴旨ナク告明日陸軍

振支

3-0659

0115

6  
附  
録  
も

附屬書類添附

770876

巻号 7609

大正八年六月廿三日接受 一 警務局 第二課

機密第二七一號

大正八年六月十六日

在支那

特命全權公使小幡酉吉

外務大臣子爵内田康哉殿

學生運動費出所ニ関スル件

今回ノ北京ヨリ各地ニ傳播セル學生運動ノ背  
後ニハ何者カノ煽動アルハ殆ント疑フヘカラサルコト  
ニテ其少ナカラサルヘシト思料セル費用モ亦何  
レノ方面ヨリカ供給セラレタルコトモ亦推測ニ難カ  
ラス現ニ不良分子ニ属スル學生中ニハ此度ノ

在支那日本公使館

運動ニ依リ若干ノ収得アリタル杯ト誇稱聲  
言スルモノサヘアリト傳ヘ又タ一部ノ人中ニ支那  
例ノ煽動者ノ外其運動ノ多分ハ米國公使館  
例乃至米國人士等ヨリ供給セラルト事實ラシ  
ク吹聴スルモノアルモ米國公使館トシテ此種ノ  
行動アルヘシトハ信スヘカラサルモ少クハ今回ノ  
學生運動ニ對シ英米例殊ニ米國例カ多大  
ノ同情ヲ表シ居ルハ諸般ノ事實ニ照ラシ否  
定シカタク現ニ學生團カ道路演説ヲ為シ  
日本攻撃日貨排斥ヲ鼓吹スル際ハ一部ノ英  
米人殊ニ米國人男女ハ其必要モナキニ態々自働  
車ヲ駆リテ之ニ追隨シ激勵スル處アリタルヤ  
如キ或ハ帽子或ハ手巾ヲ打振リテ聲援否

別紙添附

支

獎勵ヲ加ヘタルカ如キハ在住ノ邦人間ニモ屢々  
 之ヲ實見セル所ニ係ル從テ其費用供給ノ  
 傳説アルニ至ルハ蓋シ已ムヲ得サル次第ナリ現  
 ニ權量ノ如キハ某邦人ニ對シ今回ノ學生運  
 動費ノ多分ハ昨年十一月米公使館殊ニ  
 米宣教師等カ主トシテ首唱幹旋シ北京  
 天津等ニテ中外官商者有志ヨリ募集  
 シタル改戰共濟會附金ヨリ支出シアルモノナ  
 リト語リタル程ニテ(曹汝霖陸宗輿モ本使ニ  
 同様ノ内話ヲ為セリ)右共濟ニ就テハ前任  
 公使初メ我カ有力商人例ニテモ應分ノ出  
 金ヲ為シタル次第ノ屢其收支精算ニ就テ  
 今ニ何等提示モナキ有様ナリ將又他ノ方

在支那日本公使館

面ノ消息ニヨルハ學生團今回ノ運動費ハ馮國  
 璋梁士詒例ヨリ、籌出ニ係ルトノ噂モアリ  
 其真相ハ容易ニ捕捉シ難キモ兎モ右等  
 ノ關係ニテ世上種々非難ノ謠傳切リナル  
 為メ學生間ニテハ之ヲ辯明シ其潔白ヲ  
 表セムトノ積リト見エ六月十三日以來晨报ニ  
 其六月九日ニ至ル迄ノ收入表ヲ公告致居  
 候之レニヨレハ北京三十五校ノ寄附額約三  
 千元トアルモ今回ノ運動ノ長日ニ亘リ要シ  
 タル入費ハ到底三千元位ノ少額ニ止マラサ  
 ルヘキハ明瞭ニシテ旁若以外ノ出所ヨリ  
 資金ノ調達セラレタリト想像セサルヲ得  
 ス候別紙切抜添付及報告候也

770878

件名

新聞名

大正

年

月

日

發行

●北京中等以上學校聯合會啓事

本會成立以來，對於救國、教育、慈善、各項事業，均極力贊助。茲因各學校經費困難，特發起募捐，以資救濟。凡我同胞，如有志於此者，請即踴躍參加。此啓。

十六	青年會商業專門學校	現洋七十五元正
十五	無名氏會	現洋七十五元正
十四	崇文學校	現洋七十五元正
十三	法政專門學校	現洋七十五元正
十二	醫藥專門學校	現洋七十五元正
十一	國英中學	現洋三十九元正
十	國民大學	現洋三十九元正
九	中國大學	現洋三十九元正
八	稅務專門學校	現洋三十九元正
七	郵電專門學校	現洋三十九元正
六	農業專門學校	現洋三十九元正
五	工業專門學校	現洋三十九元正
四	高等師範	現洋三十九元正
三	朝陽大學	現洋三十九元正
二	清華學校	現洋三十九元正
一	北京大學	現洋三十九元正

十七	俄文專修館	現洋三十一元七角正
十八	高等管理學校	現洋三十一元七角正
十九	匯文大學	現洋三十一元七角正
二十	新華商業專門學校	現洋三十一元七角正
二十一	中央法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十二	高華法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十三	法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十四	法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十五	法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十六	法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十七	法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十八	法政專門學校	現洋三十一元七角正
二十九	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十一	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十二	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十三	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十四	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十五	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十六	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十七	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十八	法政專門學校	現洋三十一元七角正
三十九	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十一	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十二	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十三	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十四	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十五	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十六	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十七	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十八	法政專門學校	現洋三十一元七角正
四十九	法政專門學校	現洋三十一元七角正
五十	法政專門學校	現洋三十一元七角正



770879

秘 7623號

秘

大正八年六月廿三日接受 陸軍省 陸務局 第...課

(同文)

六月二十三日

電報

參謀次長宛

在 台灣 總督府參謀長

台電第一七六號

六月二十一日午後四時四分發  
六月二十一日午後九時三十分發

南支排日情況(六月十九日)福州ニ於テ、李督軍ハ  
學生ノ面目ヲ立テ訓誡ノ上拘禁者全部ヲ釋  
放セシメ大體ニ於テ鎮靜ニ向ヒ昨夜ヨリ戒嚴ヲ  
撤去シ今朝ヨリ一般ニ開店セリ然レモ及李督軍  
基熱及對日本人感ハ尚依然タリ廈門ニ於テ  
ハ福州學生拘束問題ヲ持出レ排日ヲ煽動  
シ日債ホイユルノ實行期ニ入り三井、鈴木其  
他日本商ノ取引中絶シ殊ニ韶州ニ於テハ飢ニ  
買入濟ノ日債ヲモ抑止情況ニテ排債ノ實  
者々實現シ始メタリ其他廣東方面新報ヲ  
得ス

陸

軍

陸軍省、參謀本部 濟

(同)



7  
7

770880  
7629  
大正  
秘

大正八年六月廿三日接受

陸軍省第一課

陸同文

六月五日

電報

六月五日午後二時三十分發

総長

宛在

坂西少将

坂極秘電第六二號

青木電

北京學生暴動ヲ始メ近來排日ノ風潮日ニ盛ナラントスル裏面ノ情况ヲ觀察スルニ其動機

山東問題ニ関スル支那外交ノ失敗ニ藉ルト雖其實我

國多事ノ對支外交ヲ以テ侵略主義ナリト解釋シ我ニ

嫌ラサル英米人及現ニ失意ノ位置ニアル一部政客ノ煽動

ト歐米留學生對日本留學生間ノ軋轢等之ニ加リ

種々複雑ノ原因ニ依リ遂ニ今日ノ紛擾ヲ醸セシナリ

然レトモ其近因ハ此數年間我國カ北洋一部ノ軍閥ト結

陸軍

托シテ我ニ有利ナル條約ヲ結ビ各種ノ利權ヲ攫新

リトスルモノニシテ彼等ノ播布セシ傳單中昔汝霖陸宗輿

章宗祥、段祺瑞、徐樹錚ヲ以テ賣國奴トナシアルハ其ノ

確證ナリ今日北京ノ有識者間ニ我國ノ對支政策ニ

重ノ方針アリトシ日本ノ軍人ハ今尚北方軍閥ヲ支後シテ

ルモノトナシ居ル者アルハ奇怪トセラル、所ナリ之カ為株總統

ノ平和統一政策モ實際軍閥ノ氣ヲ養ヒテ意ノ如ク之

ヲ進メ得ル傾向アリ北洋軍閥欲カ自己ノ立場ヲ顧ミ親

日主義ヲ表シアルハ我ノ大ニ利用スルキ所ナリト一般支那人

外國人ノ怨ミヲ買フハ得策ニアラサルハ

續ク

8  
72合解  
8

770881

内閣

秘

此点ニ至  
シ値ヒセサ  
ルカ共

陸軍大臣

六月二十一日

電報

六月二十一日 午前十一時四十分発  
午後十時四十分着

總長 宛 在 以西少將

阪極秘電第六三ノ續キ

幸徳大總統ハ南北各方面ニ氣度良ク其強厚ニシテ  
不得要領ナル或ハ決断力ニ乏シキヤノ嫌アルモ日又親善  
ノ鉄リハカラサルト其共在ノ道理ハ能ク了解シテ又各  
國ノ承認セル五那ノ元首ナリ故ニ今後ニ於テ我對支政  
策ノ重心ヲ傍總統ノ上ニ置キ之ヲ基礎トシテ事ヲ  
カハ蓋シ何人ト雖 批難スルモノナカルヘシ而シテ一度此  
方針ニ決定セハ何等カノ方法ヲ以テ我國力決シテ南北ノ  
一党一派ニ偏スルモノニアラサルコトヲ中外人ニ了解センモ他

陸軍

軍閥派ニ對シテハ機関ヲ經テ彼等軍人ノ本  
分ヲ守リ大總統ノ命令ニ服従スル間ハ依然トシテ  
我國ニ支援ヲ授クヘキモ一度軌道ヲ違セハ我同情ヲ  
失フヘキヒヨク傳ヘンタハ一級支那人ノ我ニ對スル感情  
モ以テ之ヲ融和セラルト共ニ一方軍閥ノ利権カ損モルハ  
尙日本軍閥ノ同情アルカ如ク其元來支那ニ對シ  
閉係上大總統ノ承認一策ニ對セサルヘキモ其共黨  
タル新國會ノ多數院宿福俱樂部ヲ利用シテ之ヲ掣肘  
セルトスル如キ專横ヲ折制スルヲ得ルヲ從テ南北ノ統一  
ヲ速テシムルノ利益アリ且即ノ為又東洋ノ為此新  
政策實行ノ日迅速ナラレトナリ切望ス



改正八年六月廿三日接戻

駐露爲( )第課

其

升秘七第三五五類

大正八年六月二十日

支那問題

陸軍部第一課

孫逸仙の謀略の關係に關するは、今日、排日排英問題、原  
 因は、其の責任を當るものと見及、其の國民に在り、年々、日本  
 の留學生は、其の數が増加し、其の排日排英の言動は、日本  
 國民の等留學生に對して、何等の設備も設けず、其の日本  
 國民の排日排英の思想は、中華國民の排日排英の思想に甚  
 しき、其の排日排英の思想は、中華國民の排日排英の思想に  
 今、日、強き排日排英の思想は、中華國民の排日排英の思想に  
 今、日、強き排日排英の思想は、中華國民の排日排英の思想に

排日

村長等及びその以下の各該問題、終極的、其の排日排英の  
 思想は、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 各新聞記者の對して、清戰以來、日本に於て、其の排日排英の  
 對其政策及外之に、其の排日排英の思想に、其の排日排英の  
 立場上、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 地位、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 殺が、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 ナリ、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 ナリ、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 面、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 二、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の  
 主義主張、其の排日排英の思想に、其の排日排英の思想に、其の

者か顧慮の程度ニマラ大孫逸仙ハ全姓ノ關係  
 三時ニ誤解ナシ甚ク迷惑ナリ云々  
 雲南軍同軍電信隊附官吏曾莊飛語  
 自分ハ第一革命軍ニ對シテ失敗後横濱ニ亡  
 命シ山中本以テ急言革命軍有ハ助カレバ迷  
 亡ク煩シク其後雲南軍ニ從軍シ今日及  
 原内閣成立以來對支方針一変シテ南方以付  
 ニモ大分陸上ニ居ル標本ナリ以テ云々  
 大浦鉄嶺山ヲ以テ借款スルノ本年一月末彼  
 大倉組ニ大交渉中出リ排日排債問題突發  
 タル為ニ自動者誤解ヲ避ケトクシ身ヲ解地  
 一區ニ交渉中ノ問題一時中止シ居リ排日問題

ハ米國人ノ煽動依ル事明カナリ北京上海等ニ於  
 テハ米宣教師等ガ公然排日ノ言論ヲ爲ス自覺  
 也ハ米國人ハ其米以テ第ニ諸國ニ居リ米  
 國ガ盛ニ投資事業ヲ試ミアルハ明カニ滿蒙  
 地方ノ領土ノ野ハ有ルコトヲ証明シ居レリ  
 米國人ハ此ニ米友合同ノ事業提推ナルニ於テハ  
 逐ニ經濟的廉價ヲ受ケ第ニ比律賓ハ能ハ  
 トナル然ラバ如何ナル國下經濟上ノ提携ヲ爲スベキカ  
 ニ就テハ各人其ノ研究中ニカ交渉上自分ハ日本國  
 ノ保障ヲ得テ聯邦國共同投資ヲ爲スヲ以テ  
 良策ナリト稱シ居リ尚自分ハ本月中在留學生

770884

排日排能心ヲ視察シ来月一應政府ニテ本國ニ於  
ケル排日ヲ察知シ然ル後借款問題ヲ進行スル  
心算ナリ云々

以上

3-0659

0124

770885

六月二十日 警動猛烈、華南銀行二回暴徒に襲は  
 れ戒嚴令ヲ布ク、トドニ陸戦隊ヲ上陸セシメ  
 たり

海軍

(終)

外務大臣

電報 7656

秘

大正八年六月廿四日接受

陸務局 第二課

大正八年六月

二十一日

午前

十一時三十分

台北

局發

二十二日

午前

十時十五分

海軍

局着

受信者 軍令部長

電報譯

發信者 台湾總督府海軍參謀長

福州台銀支店末電

六月二十日督軍ハ學生ヲ對シ六月二十二日迄ニ黃ヲ逮捕ス  
 ハ林炳章ノ乞ヒラテ送ケル由林ハ心配大ナル共ニ領  
 事ハ保護方法ニ當惑ノ模様アリ六月二十日鈴木ニ保護  
 中ノ黃ハ督軍ノ要求ヲ容レ一俟ノ安全ヲ計ルハ身ヲ殺ス  
 本人ノ決心ニ據リ領事官ニ會ヒ昨日午後支那官憲ニ引渡  
 ラス

新嘉坡台銀支店末電

海

軍

郵支

10

外務大臣

7675

我

大正八年六月廿四日接電

管政務局

第一課

傳

(電報印出)

大正八年六月

廿三日

午前

二時三十分

海軍局

發

着

770885

受信者

海軍大臣

發信者

馬公要港部司令官

電報譯

在厦門利根ハ炭水補充ノ為馬公港ニ入港スル  
ヲ要スルニ付樺ヲ六月二十三日厦門ニ回航セシ  
メ利根ト交代セシム、樺ハ六月二十四日早朝馬  
公着ノ豫定、秋津洲六月二十五日馬尾着ノ  
上櫻ヲ厦門ニ回航セシム、樺ハ一時馬公港ニ  
歸投セシム

終

海軍

柳

3-0659

0126

770886

秘 7687第

大正八年六月廿五日接受

陸政務局

第一課

六月二十四日

六月二十三日午前十時五分發  
午後五時四分著

以宣同電

報

次長宛宛

在

台灣參謀長

台電第一七七号

大正九年五月廿九日記録第二部接受

小見山大尉ノ報告ニ依リハ督軍及一般紳士モ全ク學生ノ  
 行動ヲ恐レ拘留學生ハ之ヲ解放シ商務協會會長ヲ拘リ  
 セシヲ其引渡ヲ要求シ来レリ日本人會長ハ福州ニ於ケル  
 將來ノ為メヲ思ヒ極力引渡反對ヲ主張セシモ州民及宗  
 族ノ請願並ニ軍衛紳士連ノ依頼ニ依リ遂ニ二十日夜引  
 渡ヲナセリ之カ為メ白本側ノ權威ヲ失ヒ日本人ノ信頼スルニ  
 足ラサルヲ感スル者アリ之カ為メ領事ハ北京公使ニ盡力  
 方依頼セリ學生ノ行動等一時鎮靜ニ帰シ市街開店ス  
 ルニ至レルモ尚安心スルヲ得サルモノアリト

陸

軍

陸軍省參謀本部ス

3-0659

0127

770887

參受 7703號

大正八年六月廿五日接受

陸務局

第一課

臺參謀第一五七號

大正八年六月十三日

臺灣總督府陸軍參謀部

鳥

黒田

南支情報第一〇二號  
南支時事

臺灣局長 友

南支時事

(廣東報告)

一、李根源ノ募兵  
 李根源ハ駐粵滇軍總司令トシテ部下第三  
 第四兩師ノ欠員補充ノ目的ヲ以テ督軍ノ  
 認可ヲ得副官劉文光ニ兵三十餘名ヲ附シ  
 台山陽江地方ニ於テ募兵ニ着手セリ而シ  
 テ昨今李根源ハ極力部下軍隊ノ整備訓練  
 ニ意ヲ用ヒアルハ時節柄注意ニ値ス  
 二、收入印紙ノ發行  
 軍政府財政部ハ豫テ財政救済ノ目的ヲ以  
 テ收入印紙發行ノ計画中ナリシカ今回五  
 十萬元ニ相當スル印紙ヲ發行スルニ決シ

目下着手中ナリ  
 三、英國軍艦ノ北江航  
 英國砲艦「モル」ヘン號ハ韶州ニ至ル目的ヲ  
 以テ北江ヲ溯江シ本月十六日清遠英德等  
 ニ寄港シタル爲メ二十四日督軍及省長ノ  
 名ヲ以テ英國總領事ニ対シ次ノ抗議ヲ申  
 込ミタリ  
 北江流域ニアル清遠英德韶德ハ内河ニ属  
 シ通航港ニアラサレハ條約上外國軍艦ノ  
 寄港ヲ許サズ殊ニ該地方ハ現ニ不穩ノ狀  
 態ニ在ルヲ以テ外國軍艦ノ航行ハ該地方  
 民ノ疑惑ヲ招キ意外ノ事故ヲ醸成スルノ  
 恐れアリテ治安上妨碍ナキヲ得サレハ



貴領事ニ於テ速カニ「モルヘン」號ニ轉告シ  
 テ下航セシメ且其ノ他ノ軍艦ニモ内河ヲ  
 航行セサル様注意ヲ與ヘラレタシ云々ト  
 四、學生大會  
 五月二十五日高等師範學校内ニ學生大會  
 ヲ開キ參會者約三四百名次ノ決議ヲナス  
 八、巴里會議ニ電致シテ青島問題ヲ力爭シ  
 及各種密約ノ廢棄ヲ期スルコト  
 又、北京大學校長蔡元培ヲ電留スルコト  
 三、政府ニ向ヒ留日學生ノ拘留ニ関シ嚴重  
 ノ交渉ヲ申請スルコト  
 四、全國學生及各界ノ聯絡ヲ図ルコト  
 五、全國辯護士公會ト聯絡シ賣國奴ノ公訴  
 ニ

ヲ提起スルコト  
 六、各學校學生ノ巡行ヲ舉行スルコト  
 七、劣貨(日本貨ヲ云フ)調査會ヲ組織スルコト  
 八、學生義勇隊ヲ組織スルコト  
 九、學生工廠ヲ組織スルコト  
 十、悼欽光ノ追悼會ヲ發起スルコト  
 該大會ニ於テ南武學校長何劍音(國民大會  
 ニ於テ參會者ノ指揮ヲトリタルモ)高等  
 師範學校教師陳良烈、女子師範學校女教師  
 劉蘅、湯慕蘭及若干學生等立テ激烈ノ演  
 說ヲナシタル由ニテ各其本分ヲ忘レ賣名  
 的似非愛國運動ニ奔走スル支那教育界ノ  
 現狀ヲ見ルニ及ヒ支那前途ノ危キヲ痛切

770890

ニ感セスンハアラス  
尚ホ此日高等師範学校師範校友會ノ名ヲ  
以テ日本日排作ヲ提唱シ及黄玉雲等七名ヲ  
ノ署名アル日本品排作ヲ鼓吹セル印刷物  
ヲ頒布セリト云フ

参謀次長 陸軍次官  
海軍々令部次長 外務次官  
関東軍司令官 北京公使館附武官  
坂西少将 支那駐屯軍司令官  
青島守備軍司令官 中支那派遣隊司令官  
上海駐在武官 台湾總督府民政長官  
台湾總督府警視總長 同 海軍参謀長  
同 外事課長 南支駐在武官  
臺灣憲兵隊長

陸軍次官  
外務次官  
北京公使館附武官  
支那駐屯軍司令官  
中支那派遣隊司令官  
台湾總督府民政長官  
同 海軍参謀長  
南支駐在武官

770891

第受 7705

大正八年六月廿五日接受

台參謀第六七號

陸務局

第一課

大正八年六月十六日

臺灣總督府陸軍參謀部

其

南支情報第一〇八號

臺灣長

廣東排日ノ情況

其一

3-0659

0132

# 廣東排日ノ情況一其 (廣東報告)

## 一、學生示威運動ノ概況

粵臨時報第一號ヲ以テ學生大會ノ件報告スル所アリシカニ二十九日其決議事項シル各學校學生ノ市內巡行ヲ實施シ排日ノ示威運動ヲナリ此日参加シタル學生男女合計約五千名ニシテ小嶺南學校(米國人經營ノ學校)ニテ高等小學中學及專門部ノ三種アリ學生共ノ指揮ヲトリ各學生ハ「國讐不共戴天」「賣買劣貨不是中國人」「賣買劣貨當受天誅」等ノ文字ヲ記シタル小旗ヲ携ヘ其他行列中ニ種々ノ諷刺函ヲ畫ケル旗幟ヲ立テ或ハ異様ノ假裝ヲナシタルモノ混シ就中一有日本ノ侮辱シ且ツ排日氣分ヲ煽リタルモノハ日本服ヲ着セル一支部人ヲ縛シ其ノ後方ヨリ拳銃ヲ擬シ「殺日本人」ノ頭牌ヲ揚ケタルアリテ出ホ三名ノ囚徒ヲ假裝シ黒索ヲ以テ之ヲ縛シ其ノ身上ニ賣國賊陸宗輿、章宗祥、曹汝霖ト記名セル白布ヲ貼附シ其ノ後方ヨリ雷神及國民ニ擬シタル假裝者隨行シ「神人共怒」「天地不容」等文字ヲ記セル頭牌ヲ揚ケ樂隊ヲ先頭トシテ市內主要街衢ヲ練行マリ

## 怒漢

該示威運動ハ概シテ靜肅ニ實行サレタルヲ練行中省立第一甲種工業學校學生ノ排日排貨ヲ鼓吹セル印刷物ヲ散布シ又該巡行隊ハ時

々「還我青島」取銷二十條件ト一聲ニ疾呼  
 シ見物人中ニ一時々爆竹ヲ鳴ラシ或ハ鼓掌  
 シテ歡迎ノ意ヲ表シタルモノアリタリ  
 學生示威運動ノ概況以上ノ如ク而シテ日本人侮  
 辱ノ假裝ニ對シ支那官憲ハ何等ノ干渉ス  
 ルニトナク外人ハ亦冷笑ヲ以テ之ヲ仰ヘ眞ニ在留  
 日本人ヲシテ憤慨マシタルモノ商務總會ニ重及  
 一般商人等ハ之ヲ見テ學生ノ遊戯トナシ日本人  
 又一種ノ御祭り騒キト考ヘ何等ノ及響言モナカ  
 ルヘシト信シアリタリ

ニ排日的暴行ノ顛末

然ルニ三十日午後七時頃ヨリ廣東市街中尤  
 繁華ニシテ珠江ニ沿ヒタル長堤ニ於テ苦力等

暴行ニ過ヒ何  
 ラ河ニ渡レ先  
 ヲハミノナリ

カ排日貨ノ意味ヲ以テ日本人ト云ハス支那人ト  
 云ハス其冠マシ帽子ノ日本製ト見ルマシ之ヲ取リ  
 テ破壊スルノ暴行ヲ始メタリシカ偶々城內ニ於  
 ケル台湾銀行出張所ノ建築ニ從事セル日本  
 人大工等十名カ歸途ニアルヲ擁シ之ヲ殴打負  
 傷マシメ甚タシキハ殴打後四名ヲ河中ニ投入ス  
 ル等ノ暴行ヲ敢ラシ其結果六名入院シ外ニ名ノ  
 重傷者ヲ出スニ至レルモノ生命ニ危険アリシハ不  
 幸中ノ幸ト謂フヘシ以後通行ノ日本人ト見ルマ  
 苦力及小供ヨリ成ル群集ハ其周圍ヲ取巻キ或ハ  
 悪口ヲ放ケ或ハ殴打スルモノアリシマ負傷マシムルニ  
 至ラスレテ止ミタリ之ト同時ニ學生ノ一團ハ先施公  
 司大新公司等ノデパートメントストアニ至リ日



シ省長ハ各學校校長ニ對シ學生ノ取締ヲ嚴重ニスヘ  
キヲ命スル所アリ結果學生等モ排日貨ハ飽クマ  
テ實行スヘキモ日本人ニ暴行ヲ加フルノ野蠻行為  
ヲ慎ムヘキヲ演説スル等彼等モ外人ニ危害ヲ加フルノ  
國際上不利ナルヲ自覺シシル為最早日本人ノ通行  
者ニ對シテ何等危険ヲ加ヘトスルノ模様ナク殆ト  
平常ノ状態ニ復タリ然レトモ日貨排斥運動  
ハ益々甚クシク一般商人ハ頗ル冷靜ノ態度ヲ取リ  
アルモ學生等ノ脅迫ヲ恐レ當分劣貨不賣買  
ノ標榜ヲナスノ止ムヲ得サル状態ニテ其門戸ニ抵制  
日貨不賣買劣貨等ノ文字ヲ記シタル貼紙ヲナス  
モノ多キモ決シテ彼等ノ真意ニアラサルヤ明カナリ  
暴行ノ翌日總領事ノ督軍訪問ニ際シ小官モ

同行シタルカ總領事ヨリハ國民大會及學生ノ示  
威運動ニ際シ豫メ支那官憲ノ注意ヲ促ス所アリ  
タルニ拘ラス其取締不充分ノ結果昨夜ノ如キ事  
件ヲ惹起シタル遺憾ニ不堪ト述ヘタルニ督軍  
モ其取締ノ不行届テ陳謝シタルモ何トナク其ノ責  
ヲ省長及警察廳長ニノミ嫁ヤントスルノ口吻アリ  
ルハ頗ル不満足ヲ感セラレタリ然ルニ同席セル警察廳  
長魏邦平ハ徹頭徹尾其不取締ヲ謝シ今後  
ハ責任ヲ以テ日本人ノ保護ニ任スヘキヲ言明シ領  
事ヨリ左記取締ニ関スル希望ヲ述ヘ概ネ督軍  
及廳長ノ同意ヲ得タリ  
一速カニ嚴重ニ佈告ヲ出シ暴行ハ勿論排日及排  
日貨ノ運動ヲ嚴禁スル下ニ之ノ際ニ督軍ハ本夜ヨリ直ニ

戒嚴(軍軍隊ヲ出シテ警戒スルノ意)ヲ令スヘキニ排日排貨運動ノ禁止令ヲ出スハ却テ彼等ノ氣辨ヲ煽ルノ虞トシテハ實行ニ於テハ此ノ意ヲ用ユヘキニ禁止令ノ佈告ハ時機ヲ見テスルノ要アリト答ヘ領事ニ其ノ意ヲヲマリ)

ニ各門戸或ハ市街ニ貼リ出シテ抵制日貨等ノ文字ヲ消シ又貼紙ヲ撤去スルヲト(此ノ件ニ関シテモ前同様ノ理由ニヨリ漸次實施スルノ旨ツ今後新ニ貼リ出ス等ノ事トニ関シテハ取締ヲナスヘシト答ヘタリ)

三、軍隊及警察ノ數ヲ増加シ支那街通行ノ日本人ハ勿論支那街居住ノ日本人ヲ保護スルヲト

然ルニ其ノ後ノ情況ヲ視察スルニ領事ノ希望事項ハ兎ニ角實施セラレアルモ今尚ホ街上或ハ店頭等ニ不賣買劣貨等ノ文字ヲ記シタル日本品ヲ掛ケ吊シアルヲ散見ス

#### 四、暴行ノ原因

暴行事件發生前後ノ狀況以上ノ如ク而シテ其ノ原因ト認ムヘキハ二十九日實施セル學生ノ排日的示威運動ノ効果少カリシ為メ商人等ト結托シ以テ日貨排斥ヲ實現セシトシタル商人等ノ態度案外冷淡ニシテ容易ニ之ニ應スル形跡アリシ為此際最後ノ手段ニ訴ヘ強制的ニ排日貨ヲナサントシテ社會主義的機關ト結ヒ苦力下級労働者ヲ煽動シタルニアルモノノ如ク當夜專ラ其ノ衝ニ當レル學校ハ米國系ノ嶺南培英ノ二學校及ヒ英米煙草會社總經理人タル江孔殷ト關係ヲ有スル南中



學校並ニキリスト青年會ニシテ高等師範學校  
 生徒之ヲ應援シタルモノ如ク此夜彼等ハ粗服ヲ  
 着用シ苦力連ノ外ニ交リテ指揮シタリト云フ而シ  
 テ彼等ノ眞ノ目的ハ日貨排斥ノ實行法トシテ  
 先ツ日本製帽子ヲ射シタルモノヲ奪取破棄シ次テ  
 日本品販賣ノ商店ニ至リ不賣買ヲ勸誘セシトシ  
 タルニアルカ如キモ無智ナル群衆ハ遂ニ日本人ト見  
 レハ毆打スルノ蠻行ヲナスニ至リタルモノ如シ又一面  
 ニ於ケル原因ト着做スヘキハ英米人(主トシテ米人)ノ經  
 營シタル英米煙草會社カ近年廣東地方ニ於  
 テ最モ需用多キ南洋煙草會社(日本ニ歸化セル  
 支那人ノ經營セルモノ)ニシテ多數ノ日本人技師ヲ使ヒ及ヒ材料  
 ノ大部分ハ日本ヨリ供給ヲ受ケツアリテ近年各地方ニ於テ從

六

來隆盛ヲ極メタル英米煙草會社ヲ壓倒シタリ)ニ對シ  
 昨今ノ對日風潮ヲ利用シ南洋煙草ハ日本品  
 ナリト吹聴シテ之カ排斥ニ努ムル所アリ三十日夜  
 苦力ヲ買收シ大道演說ヲ以テ日貨排斥ヲ鼓吹マリ  
 トノ風評アリ殊ニ國民大會以來常ニ排日排日貨  
 運動ニ熱中セル南武中學校ハ英米煙草會社  
 ノ總經理人タル江孔殷(華南銀行ノ株主ニシテ博愛會  
 ニモ關係アリ從來親日者ト目マララル天陰險ニシテ優カニ信  
 シ難キ人物ナリ)ノ經營セルモノニシテ米國留學生タ  
 ル同校長何劍吾カ今次ノ排日排日貨ニ急先鋒  
 トシテ活動シタルハ其ノ裏面ノ消息ヲ語リテ餘ナリ  
 聞ク處ニヨレハ英米煙草會社ハ運動費トシテ  
 万弗ヲ支出セリト云フ

五、居留民ノ態度

今後ノ處置ニ関シテハ固ヨリ日本政府ノ方針ニ依ルキモ在留日本人ハ會議ヲ開キ次ノ如キ希望條件ヲ決議シ領事ニ具申スル處アリタリ

一、暴行事件ニ関スル責任者ノ處罰

二、督軍、省長、警察長ノ謝罪

三、負傷者ノ治療費及慰安費ノ支辨

四、今後ニ於ケル在留日本人ノ生命財産ノ保護及ヒ

排日貨防止ニ関スル支那官憲ノ保証

要之今次學生ノ舉動ハ北京方面ニ於ケル學生ノ似非愛國の暴行ノ餘波ヲ受ケルト新聞紙ノ煽動詭事ニ刺激セラレタル結果ナルヘキモ一面ニ於テハ參議院議長林森及ヒ歐米留學生聯合會長程祖霖

等ノ社會主義的氣分ヲ有スルモノ煽動的活動ヲ預テ力アルカ如ク實ニ支那將來ノ為ニ堪サルモノアリ  
殊ニ一部有識者ニシテ此等學生ノ輕舉妄動ヲ目シテ愛國精神ノ發露ト賞賛シ官憲モ最初何等干渉的取締ヲスルトナク之ヲ放任シ置キタルカ如キハ大失策ト云フヘシ而シテ今次ノ情勢ヲ察スルハ將來ニ於テ是等學生ノ盲目的行為ハ獨リ外交問題ノミナラス外交問題ニ関シテモ必ズ同様ナルシ支那為政者ニトリテ一難物ヲ生シタルモノト謂フヘシ



當地ニ於ケル排日ニ関スル報告書(六月十六日作成)

一、五月以前ノ狀況

本年二月三月ノ頃厦門市中ニ於ケルキリスト教青年會ニ於テ外國領事裁判撤去ニ関スル演說會アリタルカ、日ヨリ之ヲ見レハ今日排日運動ニ多少ノ關係ナキニシモアラサルヘテトモ此ノ以外ニ何等今日ノ大運動ヲ起スニ至リタル原因動機ヲ究見セズ

一、五月七日前後ニ於ケル狀況

五月七日並ニ九日ハ國恥記念日タルカ各學校ニ於テ八例年ノ通り國恥記念歌ヲ奏シタル他何等ノ徵候ナク以テ五月十四日ニ至ルマデ市中其他平靜ニシテ北京公使ヨリノ五月七日國恥記念日タルニヨリ相當注意ス

旨ノ通電並ニ福州汕頭ニ於テ多少動搖ノ模様アリタルヲ寧ろ不可思議ニ思ハレム程ナリキ

一、五月十五日ヨリ二十三日頃ニ至ル狀況

五月十五日午前豫テ準備シアリタル旨薄々承知セラレ居タル排日撤去ハ主トシテ大同學校(校長揚子輝廣東省選出議員ニシテ今回運動ノ爲メ特ニ來厦シリ)及同文書院(米國人ヲ校長ニ戴ク支那學校ニシテ其卒業生ハ當地稅関郵政局電報局等ニ奉職シ彼等ハ相寄リテ今回如キ排日運動ニ際シテハ台銀宛電報ヲ延着セシメ又ハ其一般コードニ依リテ來ル電文ヲ直ニ市中ニ發布シタル形跡アリ)ニシテ之ヲ見タル各學校學生モ相次テ同様ノ行動ニ出テ當ニ集リタル

材料中ニテモ同文書院大育小學校、鴻林鹿學校、美術學校、勵業直校、  
 耀學樓、三育學校、樹實學校、和安學校、福民學校等ノ名義ヲ見ケリ  
 此ノ期間ハ排日運動ノ表面上最モ熾烈ナル時期ニシテ  
 十六日十七日ニ於テハ廈門鼓浪嶼各學校生徒ノ市街  
 示威運動アリ(彼等小學校生徒ハ何レモ運動會ナリト  
 稱シ眞ニ排日ノ意味ヲ了解シ居ルモノナリ)頗ル疑ハ  
 シ何レモ手ニ還我山東、力爭主權等ノ小旗ヲ携ヘテリ  
 十六日台銀ノ取付ハ平常ニ三千円ナルニ一萬元ニ達シ多  
 少異常ヲ見ケルニ翌十七日ニ於テハ突然兌換額ニ十  
 萬元ニ達シ同銀行員ハ土曜日ニモ拘ラス夜ニ入ルマテ兌  
 換ニ從事シ台銀ノ取付ハ引キ續キ五月二十二日迄ニ兌  
 換券九十萬元預金取付十萬元ニ達シ其後ハ市中

ニアル兌換券數モ三十萬ヲ越エテ取付モ激減シタリ  
 又國民大會ハ當初中華茶園ニ開催ノ筈ナリシ處同  
 文書院ニ改メラレシメ米國領事ノ注意ヨリ同書院  
 外ノ廣場ニ改メラレタルガ此ノ日天氣風強ク演說聽  
 衆ニ徹底セス其結果料金約千二百元ニ達シタリト  
 稱スル電報ヲ巴里華府北京上海ニ打電セラレタルニ  
 ニレテ排日ノ氣勢ヲ煽クニ不便利ナリシハ最モ我方ノ  
 幸トスル所ナリキ

要之本期ハ最モ表面的ニ表ハレタル事多ク以テ排日  
 運動ノ第一期ト稱スヘキカ  
 一五月二十四日ヨリ六月十五日ニ至ル狀況  
 前項第一期ノ運動終リテ舊曆五月五日(六月二日)

本邦商品排斥ノ聲ヲ聞クニ至リタルニカ方法トシテ  
 十人團、鐵血團等、名義ヲ聞クニ至リ此等ハ何レモ  
 上海方面ノ最高幹部ニテ決定シタルモノヲ當地幹  
 部ニ通知シ来ルニ依リテ發現シタルモノナルヘキカ就中  
 鐵血團ノ脅迫ハ最モ露骨ヲ極メ特ニ六月六日北京  
 ニ於ケル學生團ノ大檢挙ノ電報到着シタル際ノ  
 如キハ彼等ハ各學校生徒ト相應シ衆ヲ挙ツテ高  
 務總會ニ殺到シ一面各商店ニ閉店方ヲ強制シ  
 當地官憲ハ史警察廳長辛團長ニ命ジテ軍  
 カヲ以テ之ヲ壓シ各商店ニ對シテモ殆ト戸別的ニ閉  
 店方ヲ勸告シ本日八日ニ至リ漸ク平常ニ復スルニ  
 至リタルカ要スルニ今回ノ運動ハニ學生團ヲ指導スル

學校教師及各脅迫者ノ脅迫ニ依ルモノト認メラルハ次  
 第ナリ

此期間ニ於ケル各輸入商ノ態度ハ頗ル区々タルモノナリ  
 旧曆五月五日ヲ期シタル日貨排斥モ從來ノ注文品ヲ取  
 拒絶ニ依ル損害負担ニ堪ヘストシテ各輸入商ヨリ請願シ  
 タルニ週間延期ノ件ハ五月三十一日排日運動團國民  
 大會幹事部ヨリ承認セラレタルカ目下夏物運搬ノ  
 時期ニ際スル制限ヲ加ヘラレタルハ各輸入商ニ於テ  
 最モ恐惶ヲ来シ或ル者ハ大阪商船會社基隆支  
 店ニ自身渡航シテ其ノ至急積込ニ方ヲ請願スル  
 モナリ又大阪川口神戸ニ於ケル輸入商ハ支那人  
 合シテ千五六百噸汽船一隻ヲ特別傭入シテ前記期

間内ニ輸送未済ノ貨物ヲ廈門迄特別運送ニ付  
 センコトヲ大阪支店ニ請願スルモノアリ(實現ニ至ラス)從  
 テ當地三井物産カ毎月輸入スル四百噸内外ノ燐寸モ期  
 限後三井物産當地倉庫ヨリ彼等商店ニ運搬セント  
 スルニ對シテ脅迫ノ結果取引不能トナルヘキヲ慮リ一箱  
 十円ノ相場ハ急三十三円ニ上リ其他雜貨品(小間物)  
 洋傘等ノ小賣値段モ二三割ヲ騰貴シ  
 各商人ニ於テハ之ヲ以テ却テ意外ノ收入ヲ喜フモノアリ  
 彼等輸入商中比較的在荷品ヲ有スルモノハ排日運  
 動ニヨリテ奇利ヲ占メシカ爲メ表面硬骨ナル排日ヲ  
 標榜スルモノモチルヲ至リタリ  
 一十六日以後ノ豫想

要之今回ノ排日運動ハ學生團一部野心家ノ煽動ニ  
 出テタルモノニシテ一般人民ハ排日ニヨリテ蒙ルヘキ損害ノ多  
 大ナルヲ慮リ心中之ニ賛成スルニ非ラサルヲ以テ彼等排  
 日團ノ主唱シタル日貨排斥ハ仮令成立スル共到底永  
 續スヘキニテラス二週間延期ノ期日タル十六日以後ノ本邦  
 汽船入港ニ對シテ表面上荷役其他ノ故障トキニ於テ  
 ハ此ノ上更ニ新ナル不景況ニ陥ルコトナカルヘシト信セラレ、  
 毛彼等ノ運動ハ今日迄ニ於テ既ニ十分ニ成功シタルモ  
 ノト稱スヘク將來各輸入商及ヒ需要消費者ニ於テ  
 感スル不便カ煽動者側ノ壓力ヲ排スルニ至ル迄テハ相  
 當繼續スヘキモノト觀察セラレ  
 一本官ノ交渉並ニ支那官憲商務總會ノ態度



五月六日北京公使ヨリ國恥記念ニ對スル注意方アリタル  
 ヲヨリ直チニ個人的ニ當地道尹ニ面會シ豫メ注意ヲ喚  
 起シ置キ更ニ其後形勢ニ應レ公文照會セルモノノミニテ  
 十八通支那官憲ヨリ照復シ来リタルモノ二十一通ニ達シ  
 タルカ五月二十五日附大總統令カ月末當地ニ到達スル迄  
 ハ支那官憲ハ殆ト何等取締ノ実ヲ舉ゲス(十六日十八日  
 二十七日附三回ノ思明縣知事、警察廳長連名告示ハ  
 名ノミニテ内容負弱ヲ極ム)漸ク二十九日ニ至リ警備  
 司令威致平ノ告示並ニ二十五日附大總統令ニ基キ發シ  
 タリト思ハル、李督軍ノ二十七日附告示カ發セラレ多少ノ  
 眞面目サヲ其間ニ認ムルニ至リタルトキハ既ニ時機ヲ失シ大  
 勢ハ官憲ノ手ニ制街ス(カ)ラザルニ陥リ亦月六日七日ノ

大運動タル商店閉鎖ノ實現スルニ及ヒテ官憲ノ態度全  
 ク眞面目ニ立歸リ煽動團ノ脅迫ニヨリ六月十六日以後  
 邦品ノ輸入ニ對シテ本官カセル注意的抗議ニ對シ道  
 尹ハ極メテ眞面目ナル答謝ヲ以テ一萬一商船會社  
 荷役ニ妨害ヲ加フルモノアラハ完全ニ責任ヲ負フヘキ旨  
 言明シ(李)率ハタルモ畢竟スルニ体裁ヲ飾ル不得已ニ出  
 テタルモノナルニ過キスレテ現在ノ狀況ソ下ニ於テ之レカ實  
 現ヲ期待スルハ寧ロ期待スルモノノ愚ナルヲ思ハレタルカ  
 當地商務總會長黃世金ハ年来我邦ニ同情ヲ有  
 シ大正四年日支交渉ニ十ヶ條交渉ノ當時台銀取付  
 ニ加勢シタル爲メ爆裂彈ヲ投付ケラレタル關係上今回  
 モ衆目環視ノ裡ニ立ケタルカ彼ノ伶俐ハ此間ニ處シテ



行動頗機宜ニ適シ未タニ彼ニ對シ公然反對ヲ表榜  
スルモノナキハ本邦ニ採リテ最モ幸トスル所ナリ彼ニ對シ健  
在ナル間本邦勢力ヲ挽回スルモ困難ニテラザルヘク本官  
モ亦タ彼ノ立場ニ顧慮シテ可成之ニ強要スルヲ辭テクルガ  
彼カ本官ニ對シタル説明ニアル如ク「當北商業界ハ煽  
動者ニ被動サレテ商務總會ハ又之ニ被動サレテ漸ク表  
面上排日ヲ糊塗スルニ過キス」トシタルハ以テ彼ノ心中ヲ  
諒察スルニ足ルヘキカ

一 排日運動者ノ系統 (葉野ニ號杜信参照) 米國系  
ハ同文書院及基督敎青年會ヲ根據トシ同文書院  
教師馬大慶之レカ牛耳ヲ執リ陳天恩 周壽鄉 陳  
秋卿等之ヲ列シ南方理想派ハ大同學校 新成書社ヲ

根據トシテ許振持 黃棟梁 楊子輝 黃廷元 盧心啓  
等之ニ屬ス

兩者ニ就テ之ヲ評スルハ米國系ノ運動ハ東洋ニ於ケル  
米國ノ實力カ遙ニ強大トナルニ非ラスハ容易ニ效果ヲ收  
ムル能ハサルヘク殊ニ南方理想派トテモ或點ニ於テハ米  
國ヲ敵トスルコトアルヘシ而シテ又南方理想派ノ行動ハ  
其真意北方政府ノ轉覆ニテルヲ以テ從テ現在ノ當  
地官憲ハ勢之ニ對シ何等防禦ノ策ニ出ラザル可ラリ  
ルハク數者相寄り相牽制スルカ故ニ長ク一勢力ノ專  
制ニ委シテ排日ヲ以テ始終セシト到底想像スヘカラス  
加之支那民族ノ不統一ニシテ利己主義ヲ以テ一貫スル  
モノナルニ鑑ミレハ必スヤ現在ノ排日招調ニ對シ不遠

770906

何等カノ違及者例外者ヲ出スコト明白ニシテ其時ニ至  
ラハ違反者例外者ノ勢カヲ以テ既往ノ扱調ヲ破ル  
コト敵履ヲ棄ツルカ如キモノアルヘキハ本官ノ喋々ヲ要セ  
サル所ナリ

秘受 7704號

大正八年六月廿五日接受

陸軍省第一課

台參謀第一六六號

大正八年六月十六日

臺灣總督府陸軍參謀部

多

南支情報第一〇七號

在漳州師範學生軍政府對學生  
釋放ヲ要求ス

抽支

3-0659

0148

福建省立第二師範學校學生ヨリ  
福建省政府ニ對シ青島ヲ還付及學生  
釋放ヲ請求ス

廣東參衆兩院護法政府上海唐朱總代表各  
學校各報館各社團ニ告ク

新聞紙ノ報スル所ニ依レハ北京天津ノ學  
生等山東問題ノ交渉失敗ニ由テ深ク憤激

シ質問書ヲ提出シタルハ是レ國民ノ天職  
ニシテ正當行為タリ然ルニ政府覺ルヲ知

ラス恣ニ拘禁シ民氣ノ摧殘スルコト此處  
ニ至テ極マレリ生等身學生タリ敢テ大政

ニ干センヤ然レトモ社鼠城狐ノ京畿ニ盤  
據シ虎在鬼謀シ禹域ヲ恣ママニ不苟クモ

其ノ操縱把持ニ任センカ勢ヒ必ス共ニ沈  
溺シ盡スニ至ラン天下ノ興亡ハ匹夫モ亦

責任アリ生等ノ國ヲ憂フルコト寧口人ニ  
後レシヤ望ム所ハ護法ニアリ諸公ハ正義

ヲ維持シ之ヲ外ニシテハ迅電通知シ專使  
ヲ立テ理ニ據テ力爭セヨ青島還ラヌ苛約

廢セサレハ吾々國民ハ死アルノミ之ヲ内  
ニシテハ速カニ南方代表ニ打電シ法ニ據

テ力爭セヨ國賊誅セズ學生釋サレサレハ  
吾々國民ハ死アラシキ必死ノ心ニ基

キ内國賊ヲ清メ外國難ニ報セン諸公ハ勉  
メテ前軍タル生等ハ甘ンシテ後盾トナラ

ン幸ニ人心ノ死セサルアリ或ハ大局是レ

770908

挽回スルヲ得ンカ電ニ臨ミテ陳惶止ムナ  
シ仲立以テ待ツ

五月十五日

漳州福建省立第二師範學校學生全體叩

之ニ對シ政務會議ハ左ノ如キ復電ヲ發セ

漳州福建省立第二師範學校學生宛

十五日附電報悉北京學生ノ捕ヘラレタ

ルコトハ北京政府ヨリ復電アリ已ニ釋放

シタリト回答セラレタリ此ニ復ス

五月二十三日

政務會議

ニ

參謀次長先

外務次官

關東軍司令官

坂西少將

青島守備軍司令官

上海南京駐在武官

台灣總督府警視總長

同外事課長

台灣憲兵隊長

陸軍次官

海軍々令部次長

北京公使館附武官

支那駐屯軍司令官

中支那湫遣隊司令官

台灣總督府民政長官

同海軍參謀長

南支駐在武官

善隣協會

附屬書類添付

大正八年六月廿五日接

機密第一六號

警務局第一課

大正八年六月十五日

在厦門

領事館事務代理 市川信也



770909

勢受 7717番

外務大臣子爵内田康哉殿

排日運動煽動者ニ関スル報告ノ件

排日運動煽動者ノ一方ノ首領タル許振持ノ態度ニ関シ  
彼ト親交ヲ有スル臺灣人醫師翁俊明ノ談話ニ基キ別紙  
報告書作成致候條御査閲相成度候 敬具

市川信也

公使 汕頭、福州各領事

掛

排日運動關南方理想派行動報告

孫文一派、南方理想派ニ屬スル當地許振持(當地新民書社株主兼台灣人、蘇文治トノ合資組織ニナル中華藥房株主當地同文書院卒業生年齡二十六歲)ト最モ親交アル台灣人醫師翁俊明(台灣醫學校卒業生年齡二十四歲)ノ談ニヨリ、今回ノ排日運動ニ就テハ馬大慶(同文書院教師本人又ハ父カ西班牙籍ニ關係アリト云フ)陳天恩(米國人ノ設立ニナル當地救世醫院卒業生平生モヒヒ不發賣ヲ殆ト專問トシ居ル)周壽卿(林李商ノ部下ニシテ當地女子師範學校長、キリスト教ニ關係アリ)陳秋鄉(キリスト教牧師)等ノ米國派ノ運動最モ力アレトモ之ト共ニ孫文一派ノ理想派カ新民書社並ニ大同小學校ヲ根據トシ、前者ハ許振持、白桂林(新民書社總理)黃平(許振持ノ部

下ニシテ棟梁トモ稱ス嘗テ台北醫學校ニ入學シタルコトアルモ何カノ事故ヲ以テ退學ヲ命セラレ爾來本邦ニ對シ多少惡感ヲ抱キ居レリト稱セラル)ヨリナリ後者ハ大同小學校ヲ根據トスル楊子輝、黃廷元並ニ其ノ部下ノ教師連中並ニ當地教育總會(會長盧心啓)ヲ根據トスル一團ノ活躍ニ基クモ、多カリシハ本運動ノ勃興當時米國人ヲ校長ニ戴ケル同文書院、大同小學校ノ活動最モ甚タレク最後ニ至リ新民書社カ國民大會事務所ニ充テラレ又思明縣勸學公所ノ發行ニナル教育雜誌カ排日記事ヲ以テ充サレタルニ見テモ明瞭ナル所ナルカ最近ニ至リ米國派ノ活動ハ餘リニ過激トナリ爲メニ理想派一派ノ主張ト相容レサル点アルニ至リ且ツ此等理想派ハ其南方派タル關係上當地北方官憲ノ壓迫ヲ蒙リ既ニ楊子輝ハ鄉里廣東ニ歸

(廣東右派員)

リ許振持其他モ外出ヲ憚リ教育總會長モ亦諸方ノ勸告ニヨリ  
 テ辭職スルニ至リ相集リテ排日運動ハ氣勢ヲ弱ムルニ至  
 兩派主張ノ差異ハ米國派カ專ラ米國ニ依リテ衣食スルノ境遇  
 ニテカ爲メ單ニ極端ナル排日ヲ主張スルニ反シ理想派タル許  
 振持一派ハ之ニ依リテ北方政府並ニ之ヲ援助スル政策ヲ取リ  
 タル本邦政府ヲ攻撃シ且ツ支那ノ富強自立ヲ計ルカ爲メ  
 一般外貨排斥外國貨提唱ヲ主張レ甚タレキニ至リテハ馬一  
 派ノ米國派ヲ以テ卑劣事ヲ共ニスルニ足ラサルモノト爲レ兩者  
 ノ間ニ於テハ根本的ニ意見ノ融和シ難キモノアルヤニ認メラル  
 許振持一派ノ主張ハ北方政府ノ許ニ於テハ十分ノ活動ヲ示シ  
 能ハサルモ地方青年者間ニハ相當ノ勢力ヲ有シ英米教育ヲ  
 受ケタルキリスト教青年會員中ニモ之ニ味方スルモノアリ同レク排日

煽動者タルモ米國ノ意ヲ受ケテ盲動スル馬大慶一派ノ行動ト  
 ハ前記ノ通り頗ル趣ヲ異ニスルカ此ノ点ニ関シ翁俊明ノ説明  
 スル所ニヨリハ當地藥店中日本製品ヲ取扱ハサル者藥業  
 組合ニ於テ共同聲明シタルニ對シ許振持ノ關係スル中華  
 藥房ハ之ニ加入セス又新民書社ニ於テハ其發賣スル文房具  
 品カ殆ト全部日本品ナルニ拘ラス尚續々新注文ヲ本邦ニ發シ  
 居リ又之ノ趣ハ五月二十日同文書院ニ於ケル國民大會開會ノ後  
 專會場ニ於テ許振持ヨリ公然其派ノ者ニ對シ今回ノ排日  
 ハ政府ニ對スル反對ニシテ日本ニ對スル反對ニ非サル旨宣明  
 セラレ尚同派ノ者ヨリハ間々米國派ノ行動ニ對シテ其ノ米國  
 ニヨリテ衣食スルノ徒ニシテ當地同文書院ハ英米人カ需要  
 經營ニ要スル書記ヲ養成スル目的ヲ以テ設立セラレタルモノト



770912

リト悪罵スルモノモアル趣ニテ之ヲ詮シ詰ムレハ南方理想派ニ属  
スル排日分子ハ將來英米ノ專横ニ對シテモ本邦ニ對スル  
ト同様反對ヲ試ムルニ至ルヘキモノト想像セラル

3-0659

0154

附翁俊明ノ態度

翁俊明ハ臺北醫學校在學中大正三年嘗テ日本ニ遊ヒ支那留學生等ト交際シ彼等留學生間ニ歡迎サレタル孫文派ノ南方理想派ノ主張ニ感動シタルモノアルモノ、如ク醫學校ヲ卒業後當地ニ開業スルニ至リテモ平常彼等一派ト交際シ繼續シ居レリ偶排日運動起リタル際彼等ト時々交際シ居ル事カ種々誤解ヲ招キタルヲ遺憾トシ居ルモノ、如シ

彼ハ又東洋ニ於ケル台湾人ノ位置ニ就キ寧ロ誇大妄想ニ陥リ居ル傾キアリテ台湾人カ日支兩國人間ニ介在シ種々ナル方面ニ盡カスヘキ責任ト実カヲ有スルモノナルコトヲ高唱シ居ルカ(台北醫學校出身者中廖某ハ南京陸軍病院鄭景

細

網ハ北京ニ謝秋涓謝秋濤二名ハ奉天衛生醫院ニ從職シ居レリト云フ)台湾ニ對スル本邦ノ政策ニ就テハ何等不滿ヲ唱フル所ナレト答ヘ此ノ點ニ就テ台湾ニ於テ多クノ不平希望ヲ有スルモノアルヤ計ラレサルモ彼等カ一旦支那大陸ニ未リテ支那民族今日ノ腐敗ヲ目撃スルニ於テハ必ス日本ノ施設政策ニ對シテ其ノ有スル不平ヲ一掃スルニ至ルヘレト附言シタリ

屬書類添附

770914

第受 7722

大正八年六月廿五日

警務部 第一課

機密第三八號

大正八年六月十日

在汕頭

領事

深澤



外務大臣子爵内田康哉殿

學生團大會開催之関スル支那官憲

トノ往復文寫送付ノ件

目下ノ排貨排日運動之因連レ過般未當  
地方ニ於ケル各學生團ハ六月十一日ヲ期シ當  
地旅汕廣州學校又ハ英華學校ニ於テ學  
生團大會ヲ開催スルニ決セリト傳(三)居ル處

在汕頭日本領事館

目下當港在汕中ノ帝國軍艦秋津洲  
艦長鳥崎大佐(保三)ヨリモ本月九日右風説  
ニ就キ預メ地方官憲ニ注意ヲ與(一)置テ如  
何ト申出アリ小官ニ於テハ當日右大會アリト  
モ邦人ニ對シ暴行ヲ加ヘ又ハ其他ノ騷動ヲ  
敢テスルカ如キコトハ當地ニテハ萬々之レナカレト  
相考ヘ居ルモ艦長折角ノ心配モアリ支那側  
シテテ一層留意セシムルハ宜シキ義ナル付同日付  
シ以テ直ニ劉鎮守使及李道尹宛別紙甲  
辨寫ノ通リ申入置候然レ鎮守使ヨリハ  
折紙ニ別紙乙辨寫ノ通リ回答シ来リ居  
候茲ニ右甲乙辨寫及御送付候間御査  
閲ノ上支那側ノ意向能ハ度右ニ御亮示心

排支

3-0659

0156

770915

相成候様致度此段申進候故具

寫透付先 在支公使 台灣總督

府民政長官

在汕頭日本領事館

甲子年六月九日

致 李道尹 函

大正八年六月九日

逕啓者。北京學生大會。竟變至暴動之現象。殊為可惜。現聞汕頭學生團體。亦有擬于陽歷六月十一日。在旅汕學校。或碇嶼華英學校。開大會之說。不知確否。即或屬實。諒亦不至有騷擾治安。紊亂秩序之舉。然人心多最易搖動。而難保間無從事煽惑者。用特函請

貴道尹。諭知旅汕華英等華洋學校長。特別注意。並通飭軍警。預為防範。以期無事。

在汕頭日本領事館

而實

貴國地面。仍由貴國官憲。自行維持治安。是為至荷。至禱。

除函致李道尹外。即希查照。至切。公誦。此。順頌

台祺

名正具

770917

乙字寫

潮梅鎮守使劉志陸復函

逕復者頃接  
 台函。敬悉一切。此間學生。擬于十一日。開聯合  
 會。弟亦先有所聞。連日以來。對於各方面。均  
 加嚴重誡諭。後暗設種種方法。以和緩之。  
 經此無量苦心。各界咸以守法自勵。或不  
 致另有意外。然維持治安。弟之責也。至時  
 仍當飭令軍警。妥為防範。俾臻週密。請寬  
 清介為盼。此後。即頌  
 日祉。

名另具

在汕頭日本領事館

中華民國八年六月九日

3-0659

0159

通第一課

770918

郵受 7763番

附屬書類添附

大正八年六月廿六日接受

管政務局

第一課

別紙添付

通

第三八號

大正八年六月十九日

在漢口

總領事瀨川淺之

外務大臣子爵内田康哉殿



加藤通譯生報告書寫送附件  
宜昌其後、状況二回、加藤通譯生より別紙  
寫し通し報告致未候條御査閱相成度  
此致申通候 敬具

本信寫送附先 在支帝國公使

在漢口日本總領事館

支



大正八年三月十六日

在宜昌

瀨川總領事 殿

加藤 要三郎

宜昌其後ノ状況ニ関スル件

宜昌本月九日以後ノ状況ニ関シテ及報告候敬具

宜昌其後ノ状況

三月八日以來宜昌因潮何等起ルニキモ予キ下前報  
ノ通り所ナシト至リ休暇ヲ得タル學生外埠ヨリ  
歸來見者アリ鐵筆書キ傳單及ヒ繪画(木版摺)ヲ

在漢口日本總領事館

携帶シ來リテ景ヲ利用シ街上ニ貼付ル者三四アリ  
タルモ些シク見ル人モナク何等ノ反響ヲ得ハスニ終  
息

之ト相前後シテ外埠ヨリ歸來タル學生中(或ハ北  
京ヨリ入リシト)宜昌美華中學校學生ヲ誘ヒ  
集會ヲ行ハント試ミ之モ其許有リ得ルヲ知リ遂ニ  
一策ヲ案シ北京大學生ニシテ時向ヲ慨シ憤死セリト  
稱セル郭欽光ノ追悼會ヲ美華中學校内ニ  
開キト計リタル校長ニシテ米宣教師タルパー  
氏ハ極力之ヲ拒ミ之ヲ為メ學生ノ不平甚クシテ遂ニ  
例年ヨリ日ヲ繰上ケ暑中休暇ヲ得ハサルカラスニ至  
リ免カ一方學生等ハ學校附近ニ在リ商會ヲ會  
場トシテ借リ度々追悼會ヲ開ク午後定メタリ





商會側ハ年少學生ノ事ニモアリ大ニシテ事ナカレバ見  
 止ニ會場ヲ借スエトヲ約シ一方右ノ旨官憲ニ通知シ  
 タリ官憲ニ於テモ別ニ大事ナレト見込ラケルハ  
 餘リ盛直ヲ加ルハ却テ風潮激成ノ恐レアリトモ  
 監視ノ下ニ之ヲ許サズトモ愈々十五日白曜日  
 期ニ開催スルニ至レリ右追悼會ハ宜昌紳商學界同  
 人ノ名ヲ用ヒタルモ美華中學校學生等中心ニ  
 テ真面目ナルモノハ之ニ平儀スル者ナカリキ  
 追悼會席上ニ名ノ學生ト一名商人(木版摺印刷業  
 者ニテ高濱柄杓中ノ唱ヲ宣員ニシテ印刷圖畫店主人)演説シ  
 款目代價ヲ買ハス團貨ヲ用ヒシト説及ビシテ外別ニ激  
 烈ナル言句ヲ奉ルモノナリテ想ヒカ宜昌縣知事孟  
 目カラ會場ヲ引リ去前夜武昌有長ヨリ來ルル上海  
 在漢口日本總領事館

漢口方面ニ於ケル風潮ニ終極シテ大事ナレトノ電報  
 手シテ會場ナリ極勸諭シカク因會同人等ハ追悼  
 會ヲ表スル直ニシテ別ニ挑外ノ意味ヲ有スル者ハ  
 靜ニ散會シテ散會後追悼會ニ送レン乾聯澤  
 山(之振高斯大右衛門和藪等ヲ送リシ)ヲ携入  
 學生四五十名大報ヲ打テ北平北七學生郭ノ寫眞  
 ヲ飾リ行列ヲ作シ市中ヲ歩ケル見物人具後ニ  
 送ヒ合計七八十名ノ葬式行列ヲ行シ見物人モ皆々  
 葬式ト見ヒ之ニ理一ヲ行列モ何出東事モナリ  
 終ニ一般別ニ記スベク友儕ナレバ何等外障ヲ入ル  
 事ナレバ五五學生ノ化組ニシテ日清汽船ト同業  
 ン前記高華ハ高員上大之ニ第物ヲ派シ盛アリ  
 本邦商店ノ状況

本邦雜貨店、賣藥店、賣行、五月末迄無トナリ  
 六月に入り、市、賣行、見急が漸次、良好ニ趨キ、  
 アリ宜湯唯一ノ本邦雜貨輸入卸賣商ニ大山元洋  
 行ノ如キハ別ニ何等ノ影響ヲ受ケ居ラス  
 日清汽船ノ荷客ハ亦恢復ニ入荷物ハ日トナリ時  
 節ニシテ支那人ノ積荷サテキ時トモ時々積込有アリ  
 シモ僅口ニ於ケル日清汽船ノ火災ハ當地支那人積  
 荷ノ多クニ損害ヲ与ヘ急ガ今後又ニ影響アリ  
 ンク期待スル

一 聯華ト積荷  
 招商諭太古諭、怡和諭、日清、大阪諭ト商買他  
 ナル事ト、妨害ヲ為ス感アリ先日聯華、運輸  
 公司ニ對シテ右三者聯名ヲ以テ上海漢口ノ商業聯合

在漢口日本總領事館

會又、田幸、日債、排斥、日船、不悛、不用、日銀、  
 實行方嚴重ニ懸念ニ未シク為、豫テ相談見釋  
 華親、積荷取扱ヲ御断リ、元、已、キ、キ、通知、未  
 シカ右ノ理由ニ従来聯華ノ積荷ニシテ右諭行取  
 扱ノ方、各諭行、手續、中、續、ヲ、為、シ、一、定、ノ、手、数、料、ヲ  
 取得シ、未シク處、今、鐵、道、輸、送、公、司、ハ、聯、華、積、貨、物  
 ハ、巨、部、運、輸、公、司、自、身、ニ、シ、テ、報、因、ス、ト、為、シ、元、多  
 自然、右、諭、行、ノ、手、数、料、收、入、ヲ、得、能、ク、報、復、的、ニ、右  
 通知、ノ、意、ニ、元、ト、解、釋、ス、ル、理、由、アリ、即、チ、聯、華  
 ハ、大、阪、新、取、扱、貨、物、其、他、ヲ、滿、載、シ、十五、日、未、明、重、慶  
 ニ、向、テ、出、帆、ス、

一 川路公司汽船大川ト巨川  
 日清汽船ノ借款ヲ中止ニ纏リ、川路公司上海

国明国路英國保險會社 (Mitsui) 船隻一社在  
 港(西)シタリ及巨川ニ復ト担保トシ兩船共英  
 國旗ヲ掲ケ船員總テ英領事ノ證明書ヲ受ケル  
 事トシシカ大川ハ先日第一回潮江々巨川ハ今午  
 上海ヲリ修繕中トシカ約テ午後ニ完了上航ス  
 ト云フ巨川ハ修繕ノ後重慶ノ航路ヲ為シ得ハ日清  
 汽船ノ鑑定ヲ裏切メトナリ一般ニ興味ヲ与巨川ノ  
 来航ヲ待居レリ  
 一軍艦ノ出入港  
 軍艦宇治十五日後五時入港シ信方方面警備  
 任セトトナリ鳥羽ハ十二日前五時出帆重慶ニ向ヘ  
 日回航程ヲ重慶着ノ後定テ在重慶津中  
 少佐ヲ最近重慶ニ北寄リ總務室入駐シ津中風潮  
 在漢口日本總領事館  
 電ト入電ヲ豫定テ早ノ上航セナリ